

1月の学校経営 (VISION)

大志にいだみ 活気あふれる わが母校こそ わが誇り ~地域に誇れる一流の吉岡中学校~

よく学ぶ生徒 (知)

心豊かな生徒 (徳)

健康でたくましい生徒 (体)

1月の学校経営の重点 ○自尊感情を意識させ新しい年の目標をもたせるとともに、各学年の行事・進学指導の充実

1月の生徒指導重点目標

○新年の抱負による生活意識の向上、健康、安全に注意した生活

(指導内容) 年頭所感 冬休み以後の生徒把握 各学年進路指導 道徳見える化

今月の留意点

- 1 自尊感情を高め、新しい年への決意をもたせる指導支援**
(長所を生かし新たな決意をもたせ、まとめの3ヶ月の始まりであること意識させる)
 - ・「新年の抱負」を活用し、具体的な目標をお互いに発表しあったり、目標を掲示するなどして、新しい年への展望を持たせる。
 - ・3月31日までにやっておきたいこと、成し遂げたいことを再度確認させ、平成30年のスタートをきらせる。
 - ・明るく元気な挨拶と返事を徹底する。
- 2 冬休み明けの生徒の様子を把握と提出物へのきめ細やかな指導**
(休み明けの生徒の様子を把握し、必要に応じ保護者とも連携して指導支援にあたる)
 - ・生活記録の記述内容、観察、教師間の情報交換等により、生徒の様子を把握する。
 - ・登校を渋る生徒、冬休み前と様子が変わった生徒(表情が冴えない生徒、一人でいる生徒、表情が険しい生徒等)には、教育相談や家庭と連絡するなどして早目に対応する。
 - ・提出物は、朱書を入れるなどして、確認したことがわかるようにして返却する。
 - ・生徒が努力したこと、継続できたことは大いに褒め、やる気が持続するよう励ます。
- 3 職場体験活動の指導 (1年)**
(生徒が職場、福祉体験のねらいを十分に意識し、各事業所に出向くよう指導する)
 - ・職場の人と接する時の礼儀作法を再度指導し、吉中生としての自覚をもって行動するよう指導・支援する。
 - ・事業所の行き帰りの交通安全を指導し、事故を起こさないよう繰り返し指導する。
 - ・1年担当教員は事業所を訪問し、本事業協力への感謝の気持ちを伝えるとともに、生徒の活動についての率直な意見等を収集する。
- 4 冬季体験学習の指導 (2年)**
(「自律」、「思いやり」、「感動」を常に意識し指導支援する)
 - ・実行委員会を中心に生徒が自ら考え、企画し、主体的に行動し、自分たちで決めたことに責任をもつよう指導・支援する。
 - ・集団生活をとおして、友との絆、学級・学年の絆を深めることができるような企画運営を指導支援する。
 - ・時間はかかるが生徒主体の活動を保障し、生徒が「自分たちの力でやり終えた」という達成感、充実感を味わうことができるよう指導支援する。
- 5 高校受験(受検)、学習への指導 (3年)**
(学年全体がいい緊張感をもって受験に向かうことができるよう工夫する)
 - ・私立高校を受験する生徒には、願書の提出日を確認させ期日までに願書を提出するよう指導する。また、予定どおり提出したか確認する。
 - ・公立高校を第一志望としている生徒が3月1日、2日まで集中して授業に取り組むことができるような指導・支援する。
 - ・進学先高校を迷っている生徒には、保護者も含めて、よく話を聞くとともに、客観的な情報を伝え、最終的には本人が志望校を決定できるよう指導支援する。